

令和4年度 第3回学校運営協議会 議事録

令和4年7月9日
八王子市立別所中学校
応接室
10:00～10:50

出席者：米倉、校長、圓城寺、杉山、三浦、博田、岡田、生川、大木、市原

(開会)

1 会長挨拶

第3回の学運協です。よろしくお願いします。

2 校長挨拶

8月1日～5日まで学習教室にご協力お願いします。授業公開をしておりますので、よろしければご参観ください。11時から6年生向けの学校説明会です。

3 体育大会を振り返って（市原）

今回の体育大会は縮小バージョンからもとの規模にできるだけ戻しました。担当者の加藤は今年度初めてですので、迷った時はその都度話し合い実施要項を修正しながら進めてまいりました。来年度はフルバージョンで実施できるように準備を進めます。

4 学校予算について（鈴江）

消耗品と教科予算をご覧ください。別途配分予算の内容もご覧ください。部活動の予算の詳細が裏面に書いてあります。消耗品は適宜組み替えてやりくりしています。（校長）トータルで250万しかありません。

5 学校評価アンケートについて（校長）

学校評価はほぼ市内共通です。次回までに提出をお願いします。保護者・生徒も含めて年間2回実施します。

6 校内研究について（川口史）

年回5回の研修を行います。評価評定の研修の1回目は終了しています。2回目は8月30日に実施します。

（岡田）「評価の捻じれを防ぐ」について教えてください。

（川口）主体的に学習に取り組む姿勢の評価に苦戦しています。第3観点は第1、第2観点を反映させたものなので、CCAは少ないはずですが、提出物等頑張る生徒がいると第3観点にAがついてしまうという矛盾もあります。まだ結論は出ていません。

（米倉）観点1と2は何ですか。

（川口）観点1は知識・技能、観点2思考・判断・表現です。

（博田）高校では1年生から観点別評価が入りました。観点比率は1:1:1です。

（杉山）研修の講師はどのように選んでいますか。

（川口）私が選びました。

（米倉）観点別評価は絶対評価ですね。

(校長) 学校間で集まって確認しています。

(杉山) 評価のクレームはありますか。

(川口) 説明できることは詳しく説明します。

7 運営目標と運営状況報告 (米倉)

資料をご覧ください。今年度から目標を2つに分けます。今年度から提出の義務がなくなりました。結果のみ提出します。不登校生徒支援も目標に入れてみてはと思います。

(圓城寺) 去年の生徒はどうなりましたか。

(校長) 教室に戻りました。

(岡田) 部活動対策はどうなりましたか。

(校長) 今のところ現状に変化がありません。問題は山積しています。

(岡田) 学運協でもお役に立てればいいです。

(校長) 部活動指導員は全校配置されていませんし、外部指導員も1回1000円での対応が現実です。

(杉山) 部活動の受け皿はあるのですか。クラブチームと統合するのですか。

(校長) 詳細は確定していません。まだ大きな変化はありません。混乱・心配は予想されます。本校1校だけの問題ではありません。

(生川) 課題はみんなで解決していかなければなりません。

(米倉) P T Aの問題はありますか。

(岡田) 保護者の方の負担について感じています。不安もあります。まだ具体的な動きはありません。

(杉山) 当時は学校に対する不満がありました。

(岡田) ここで議題に挙げさせてもらいます。

8 質疑応答及び情報交換

9 次回の日程確認

(市原) 次回9月8日(木) 13:30からです。年間予定も変更になりました。学校保健委員会が入った関係です。よろしくお願いします。

(杉山) 面談はこの形式がいいのか考えなければなりません。これだけでは業務改善には物足りません。

(圓城寺) アンケートを実施してからの面談がいいと思います。同じメンバーの時もありました。

(杉山) 毎年テーマはありますが、業務改善に役立つかどうかは検討の余地があります。

(圓城寺) やらないよりはいいです。

(生川) 今までの方法でも意味があると思います。

(閉会)